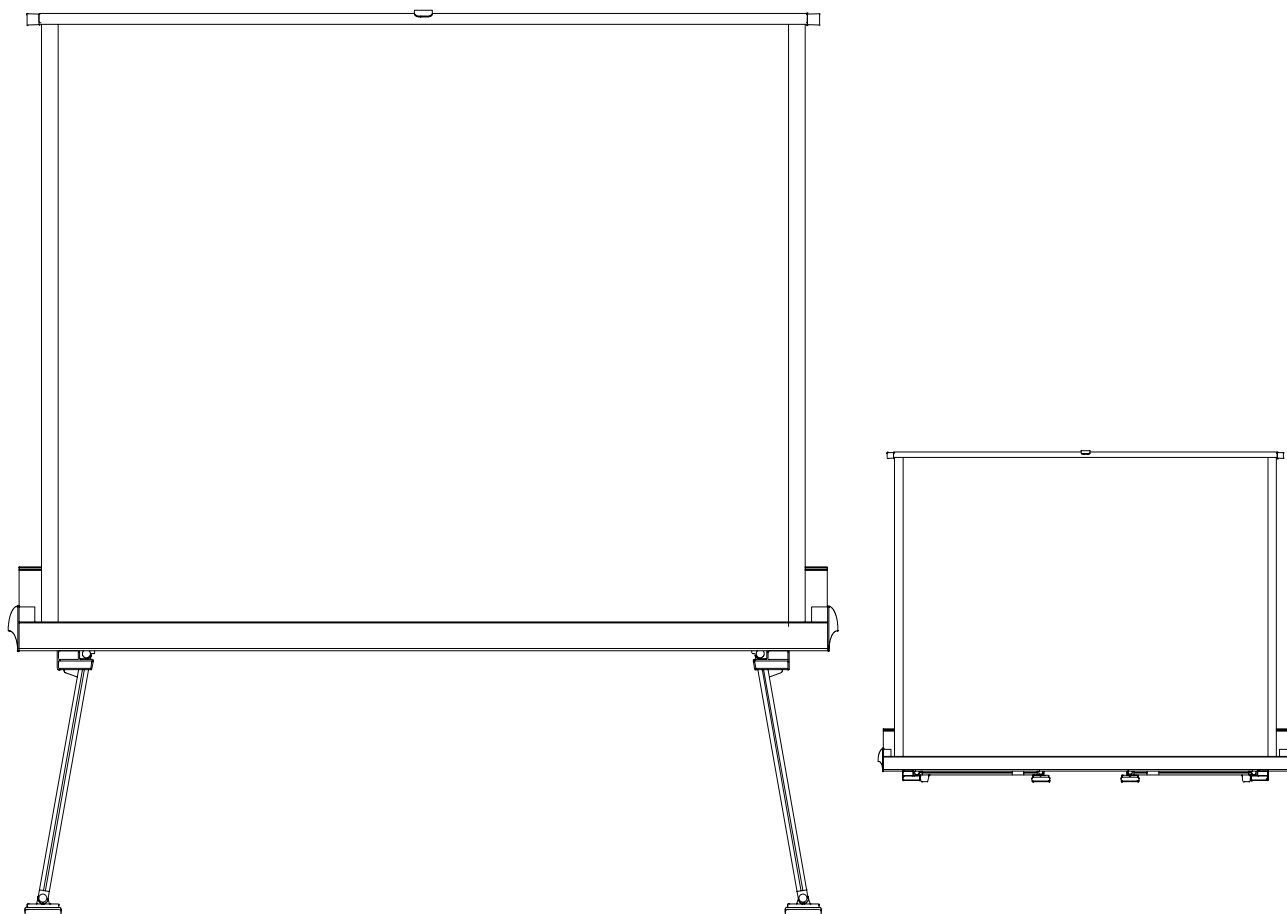


取扱説明書




モバイルスクリーン



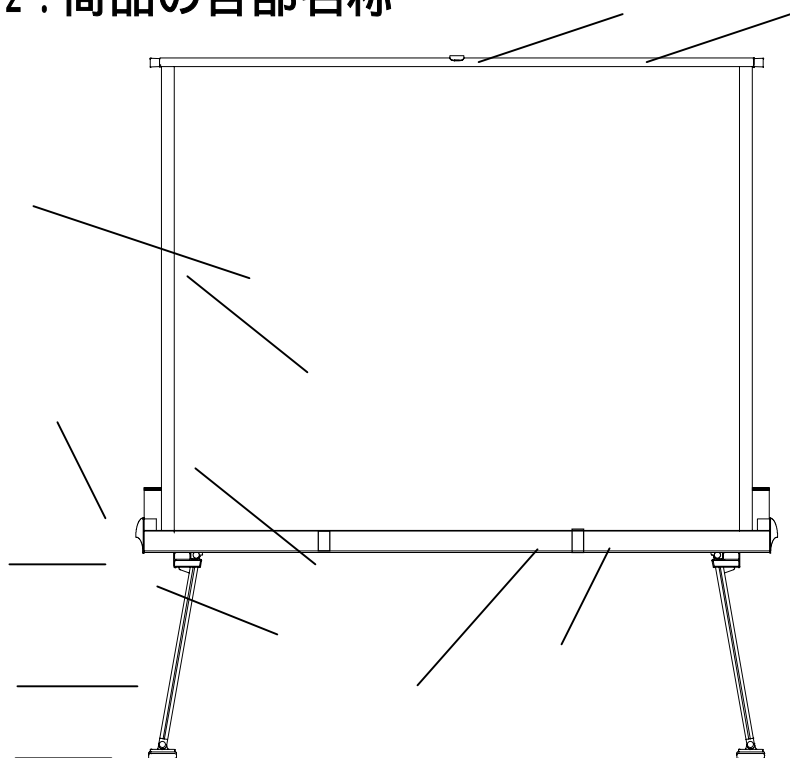
ご使用になる前に、この「取扱説明書」を必ずお読みのうえ、正しくお使い下さい。

この製品は改良のために、仕様を変更する場合があります。このため、同一製品においても「取扱説明書」の記載内容が異なる場合がありますので、製品ごとの「取扱説明書」を混同して使用しないで下さい。

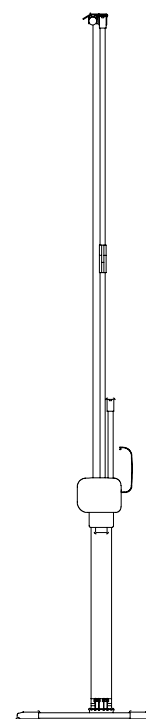
1. 安全に使用していただく図記号の説明

	具体的な禁止事項を告げるものです。 図の中にこのマークがある場合は、機器の分解を禁止するものです。
	行為の規制や指示を示すものです。
	行為の禁止を通告するものです。

2. 商品の各部名称



正面図



側面図



スクリーン引き下げ棒
80インチはオプション

グリップ
スクリーン吊りパイプ
スクリーン
ケース蓋
キャップ
脚パイプ

脚
スライドロック
ケースロック金具
ケース
昇降用金具
オイルダンパー

3. ご使用方法

(1) 設置に際してのご注意。



下記の場所には設置するのを避けてください。

- 湿度の高いところや直射日光に当たるところでの設置。
- ほこりっぽい場所。
- 風があたり本体が倒れる危険のある場所。
- 脚をしっかりと固定できない場所



スクリーンの機能を維持する為の注意

- スクリーン面には直接、手を触れないでください。
- スクリーンを乱暴に扱わないでください。
- スクリーンを上下される時、グリップ部分を持って操作して下さい。スクリーン面の破損の原因になります。
- スクリーン面に落書きをしないでください。消すことができなくなります。

(2) 組立方法。

脚を開く

床置き状態でスクリーンを使用することもできます。

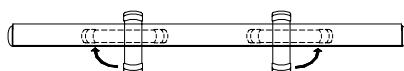
その場合の手順は(ウ)以下を除き、「スクリーンを引き出す」から行ってください。

(ア) セットする場所を確保する。

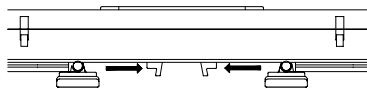
火気、風のない、水平な場所を選んでください。

移動する際は、取手をお持ち下さい。

(イ) ケース底にある二つの脚を水平に 90 度回転させる。

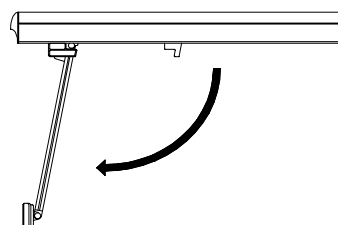


(ウ) 床置きの状態で、スライドロックを脚首から外す。

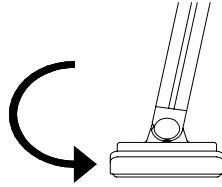


(エ) 脚を開く。

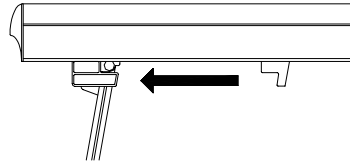
片方の手でスクリーンサイドのキャップを持ち、もう一方の手で脚を開きます。



スタンドできるよう、図のように脚を内側に起こします。





スタンドした後、スライドロックを脚の付け根部分に移動させます。



もう片方の脚も同様に（ウ）、（エ）の手順で開きます。

スタンド時、両脚ともしっかり開いているのを確認してください。

	
注 意	
	脚がしっかりスライドロックをしていない場合、スクリーンが倒れ、スクリーンの破損や、大けがの原因となります。

スクリーンを引き出す

(ア) ケースロック金具を解除し、蓋を開く。

蓋を押さえながら、ケースロック金具を操作してください。蓋はケースの後方に立った状態にして下さい。

(イ) グリップを指でつまみ、垂直にゆっくりと持ち上げる。

手がとどきにくい場合は、スクリーン引き下げ棒をお使い下さい。

(ウ) スクリーンを使用する。

スクリーンを収納する

(ア) 垂直にゆっくりと引き下ろす

グリップを指でつまみ、垂直にゆっくりと引き下ろしてください。

（届かない場合は、スクリーン引き下げ棒を利用して下さい。）

ケースに完全に収まるまで、グリップを保持して下さい。

(イ) 蓋を閉じ、ケースロック金具を閉める。

蓋を押さえながら、ケースロック金具を操作して下さい。

二つのケースロック金具がきちんとロックしたことを確認して下さい。

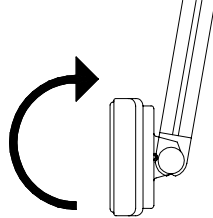
ロックが不完全な状態で持ち運ぶとケースが不用意に開き、スクリーンを汚したり破損することがあります。

脚を収納する

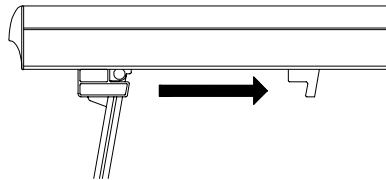
(ア) 脚の付け根部分にあるスライドロックを外し、脚を閉じる。

片方の脚から順に閉じます。

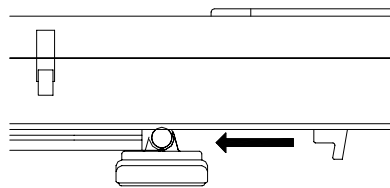
1. 脚を外側に倒します。



2. 脚の付け根にあるスライドロックを外し、中央部まで移動させた後、脚を閉じます。



3. 閉じた後、脚首をスライドロックで固定します。



4. もう片方の脚も同様の操作で閉じます。

(イ) 脚がケースと平行になるまで、水平に 90 度回転させる。

指を挟まないように注意しながら、ゆっくりと操作して下さい。



注 意

スライドロックで、脚首をしっかり固定してください。
固定しないと、携帯中に脚が飛び出し、脚の破損、大けがの原因となります。

脚の回転操作時に、指を挟まないように注意してください。

4 . 仕様



(単位：mm)

品名	ﾌｻｽﾀﾝﾄﾞ スクリーン CUP-80	ﾌｻｽﾀﾝﾄﾞ スクリーン CUP-100
使用時サイズ	W 1,750 x D 400 x H 2,100	W 2,250 x D 400 x H 2,600
収納時サイズ	W 1,750 x D 400 x H 1,480	W 2,250 x D 400 x H 1,480
スクリーン有効面	1,626 x 1,219	2,032 x 1,524
生地	ホワイトスクリーン	
質量	約 9.5 kg	約 12.0 kg

5 . お手入れについて。

スクリーンに汚れが生じた場合は、水を含ませたやわらかい布を十分に絞り拭き取って下さい。

その後、乾いた布で水分をよく拭き取って下さい。(汚れがひどい時は、水でうすめた中性洗剤にやわらかい布をひたし、十分に絞り拭き取って下さい。 - 必ず洗剤は水を含ませた布で完全に拭き取って下さい。)

	 注 意
	ベンジン、シンナー等の油性のものや、金属などの硬い物を使用した場合、生地破損の原因になりますので、絶対に使用しないで下さい。



株式会社 キクチ科学研究所

本 社 東京都新宿区下落合 3-12-35
〒161-0033 TEL 03-3952-5131(代) FAX 03-3953-0051

大阪営業所 大阪府大阪市西区北掘江 1-6-24 Y'sビル 7F
〒550-0014 TEL 06-6538-6070 FAX 06-6537-2321

戸田 MLC 埼玉県戸田市美女木 7-13-6
〒335-0031 TEL 048-422-3821 FAX 048-422-3844

<http://www.kikuchi-screen.co.jp/>